

「もみ殻燃料棒」 試供品を無料提供します！！

○もみ殻燃料のエネルギー活用

町では2018年度に「蘭越町地域新エネルギービジョン」を改訂し、廃棄物として大量処分している「もみ殻」を、再生可能バイオマスエネルギーとして有効活用する新たな事業、「もみ殻燃料販売事業」の具体化を進めています。

本事業化検討の一環として今回、2019年度に製造した「もみ殻燃料棒」の試供品（無料）をご提供致します。

是非ご活用の上、ご利用後に裏面のアンケートにご協力頂けますようお願い申し上げます。



＜もみ殻燃料棒の製造＞



＜もみ殻燃料棒の製造＞

○もみ殻燃料の特徴

- ・発熱量が高く（約4,000kcal/kg）火力が強い
- ・燃焼灰は薪より多い（融雪剤として利用可能）
- ・形質を変えず長期間保存可能（10年）
- ・CO2排出量の少ない地産地消のクリーンエネルギー

○もみ殻燃料の主な活用用途

家庭用薪ストーブ／ビニールハウス暖房／レジャー用燃料【バーベキュー、キャンプファイヤー等】／災害用備蓄燃料等

◇ご提供方法

以下の①～③について役場までご連絡下さい。

担当者立会いの下、研修農場保管庫（予定）にて、直接お引き渡し致します（在庫に限りがあります）。

① 必要量：○袋（約30kg／袋）

② お名前：○○△△

③ お電話番号：**-**-****

■お申込み期限：10月30日〆切

■お引き渡し日時：11月4～6日（予定）



＜もみ殻燃料（約30kg/袋）＞



＜お引き渡し場所（予定）＞

◇お問合せ

担当：総務課 まちづくり推進係（金子）

TEL：0136-57-5111 FAX：0136-57-5112

E-mail：machidukuri@town.rankoshi.lg.jp

「もみ殻燃料棒」のご利用に際して

＜着火のコツ＞

- ・密度が高いため、単体での着火には時間がかかります。
- ・「小さめに砕いて着火剤の上に置く」「薪の上に置く」「薪に着火してから燃料棒を投入する」「小さめに砕いた燃料棒に灯油を浸み込ませて着火剤として利用する」等の方法をとるとスムーズに着火します。

＜保管時の留意点＞

- ・燃料棒は、そのまま形質を変えず長期間保管できます。
- ・ただし、濡れると形質が崩れて砕けてしまうので、雨や雪を避けた濡れない場所に保管して下さい。

＜燃焼灰の農地還元＞

- ・燃料棒にはもみ殻以外の成分は一切入っていないため、燃焼灰は農地に還元することができます。
- ・燃料灰はアルカリ性（PH10～11）なので、融雪剤や土壌改良材にも活用できます。

◇お問合せ

担当：総務課 まちづくり推進係（金子）

TEL：0136-57-5111 FAX：0136-57-5112

E-mail：machidukuri@town.rankoshi.lg.jp